

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入(マーク)すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問 }

法 規

[1] 次の記述は、電波法の目的を述べたものである。

内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「この法律は、電波の公平かつ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。」

1. 能率的
2. 経済的
3. 積極的
4. 能動的

[2] 再免許を受けた無線航行移動局の免許の有効期間は、次のうちのどれか。

1. 無期限
2. 5年
3. 4年
4. 3年

[3] 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー(総務大臣が告示するものを除く。)の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「その船舶の航行の安全を図るために必要な音声その他の音響の聴取に妨げとならない程度に が少ないものであること。」

1. 騒音
2. 内部雑音
3. 機械的雑音
4. 電氣的雑音

[4] 無線従事者は、免許証を失って再交付を受けた後、失った免許証を発見したときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 発見した免許証を速やかに廃棄する。
2. 発見した日から10日以内にその旨を届け出る。
3. 発見した日から10日以内に再交付を受けた免許証を返納する。
4. 発見した日から10日以内に発見した免許証を返納する。

[5] 無線従事者は、無線通信の業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

1. 通信室内の見やすい箇所に掲げる。
2. 通信室内に保管する。
3. 無線局に備え付ける。
4. 携帯する。

[6] 次に掲げる海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局のレーダーの操作のうち、レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が操作することができるのはどれか。次のうちから選べ。

1. レーダーの外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作
2. レーダーの空中線電力に影響を及ぼさないものの技術操作
3. レーダーの外部の調整装置の技術操作
4. レーダーのすべての技術操作

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

- [7] 無線局を運用する場合において、無線設備の設置場所は、遭難通信を行う場合を除き、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。
1. 無線局免許証票
 2. 免許状
 3. 無線局免許申請書
 4. 免許証
- [8] 無線従事者が不正な手段により、無線従事者の免許を受けたとき、総務大臣から受けることがある処分は、次のうちのどれか。
1. 6箇月間の無線設備の操作範囲の制限
 2. 1年間の業務の従事停止
 3. 無線従事者の免許の取消し
 4. 3年間の無線従事者国家試験の受験停止
- [9] 次に掲げる事項のうち、臨時検査（電波法第73条第4項の検査）において検査の対象となるものは、次のうちのどれか。
1. 無線従事者の資格及び員数
 2. 無線従事者の知識及び技能
 3. 無線従事者の勤務状況
 4. 無線従事者の住所及び氏名
- [10] 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したとき、総務大臣が当該無線局に対して行うことがある処分に該当するものはどれか。次のうちから選べ。
1. 3箇月以内の期間を定めて運用の停止を命ずる。
 2. 再免許を拒否する。
 3. 無線局の免許を取り消す。
 4. 3箇月以内の期間を定めて通信の相手方又は通信事項を制限する。
- [11] 無線局の免許人は、無線従事者を選任又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。
1. 1箇月以内にその旨を届け出る。
 2. 遅滞なくその旨を届け出る。
 3. 10日以内にその旨を報告する。
 4. 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- [12] 免許人又は免許人であった者が、免許状を1箇月以内に返納しなければならないのは、次のうちのどれか。
1. 6箇月以上無線局の運用を休止するとき。
 2. 免許状を破損し又は汚したとき。
 3. 無線局の運用の停止を命じられたとき。
 4. 無線局を廃止したとき。